

各加盟組合書記長・事務局長 殿
各地連事務局長 殿

サービス連合 労働条件局長
櫻田 あすか

2018 年度「年間総実労働時間実態把握」及び報告の要請

サービス連合では、労働時間短縮にむけた取り組みとして、「年間総実労働時間 1800 時間」の実現を目指し、所定労働時間の短縮や年次有給休暇の完全取得、時間外労働の削減などに取り組むこととしています。

今年度についても、労働時間の実態と取り組みの進捗状況を確認するため、実態把握の要請いたします。

労働時間短縮の取り組みは、加盟組合自らが労働時間の実態を把握することが欠かせません。この機会に実態を把握するとともに、今後の取り組みに活用してください。報告方法については、データまたは FAX のどちらをご利用いただいても構いませんが、報告および集計を簡略化するため、出来るだけデータ入力のうえお送りください。サービス連合としての集計がより産業の実態に合ったものとなるよう、より多くの加盟組合からの報告をお願いいたします。

主旨をご理解のうえご協力をよろしくお願いいたします。

記

1. 目 的

サービス連合加盟組合全体で年間総実労働時間短縮にむけた取り組みを行うために、加盟組合自らの年間総実労働時間の実態把握を行うことが必要であり、その取り組みを推進するとともに、加盟組合およびサービス連合における今後の取り組みに活用します。

- ①加盟組合は、自組織の状況を把握し、報告結果をもとに、サービス連合「第 4 期時短アクションプラン」に沿って、年間総実労働時間短縮にむけた取り組みを行います。
- ②サービス連合は、各加盟組合の状況を集約し、加盟組合の目標設定を行い、総実労働短縮にむけた取り組みにつなげる支援を行います。
- ③集計結果については、第 19 回中央委員会で報告予定です。

2. 報 告

- ①同封の報告用紙に記入のうえ、**2019 年 5 月 31 日 (金) まで**にご返送ください。
- ②サービス連合ホームページに様式のデータ (Excel 形式) を掲載しております。報告・集計簡略化のため、出来るだけデータ入力のうえ、メールにて送信ください。
- ③**実態把握できない項目がある場合は空白でも結構ですので、できるだけ記入いただき、必ず提出してください。**

報告先：サービス連合労働条件局 FAX：03-5919-3264/E-mail：rodo@net-stu.com

3. その他

- ① 記入方法など内容の問い合わせは、労働条件局(櫻田、平松)までお願いします。
- ② 同封の「2018 年度年休調査表」と「2018 年度年休管理表」は、会社からの報告を得られない場合など組合独自で調査を行う場合に役立ててください。提出不要です。

◆Excel データはこちらから◆

[サービス連合ホームページ](#) TOP → [加盟組合用 LOGIN](#) → [情報](#) → [本部各局から要請する調査・依頼等](#)

以 上